

第5回 東伏見駅周辺まちづくり懇談会



2017/08/22 西東京市

1. 挨拶

2. 議事

- (1) 第4回東伏見駅周辺まちづくり懇談会の意見概要について
- (2) 本地区で想定される交通基盤整備について
- (3) まちづくりニュースの配布について

3. 閉会

1. 挨拶

2. 議事

(1) 第4回東伏見駅周辺まちづくり 懇談会の意見概要について



5

(2) 本地区で想定される 交通基盤整備について

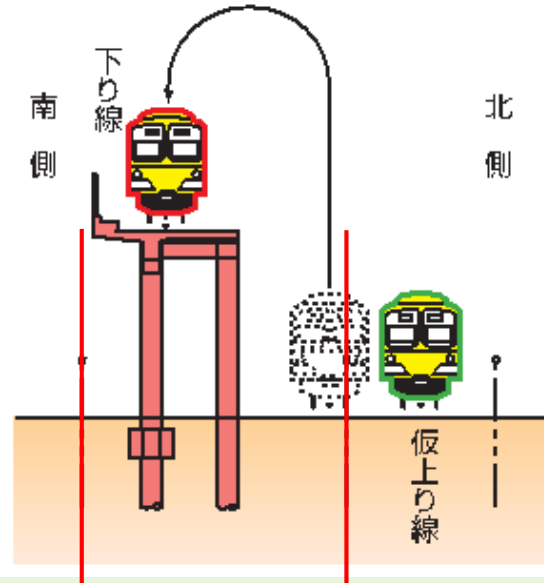
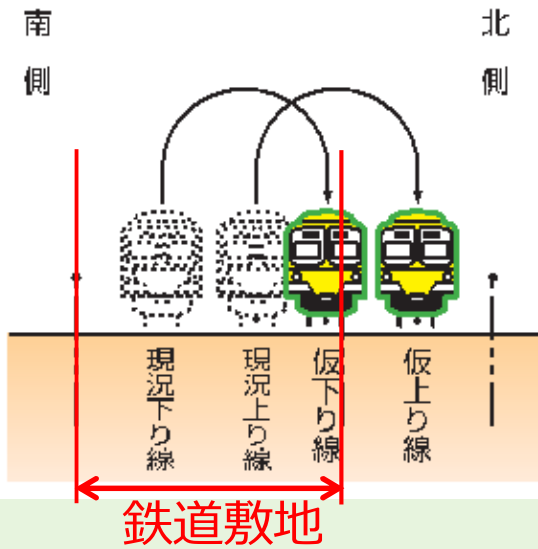


6

①一般的な鉄道連続立体交差事業における
高架化される場合の工事の進め方（西武池袋線における状況）

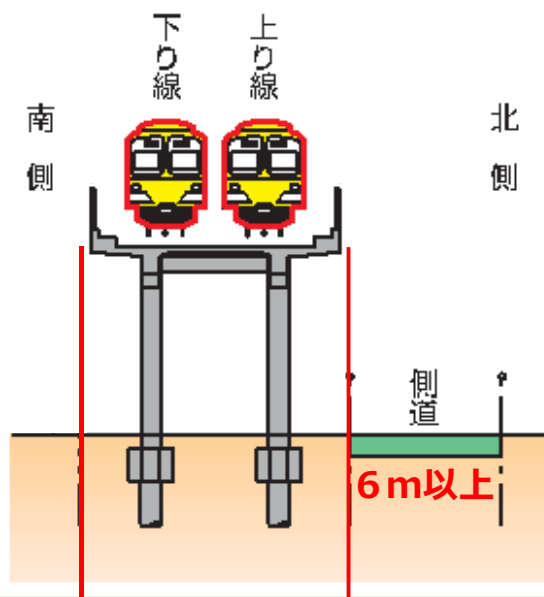
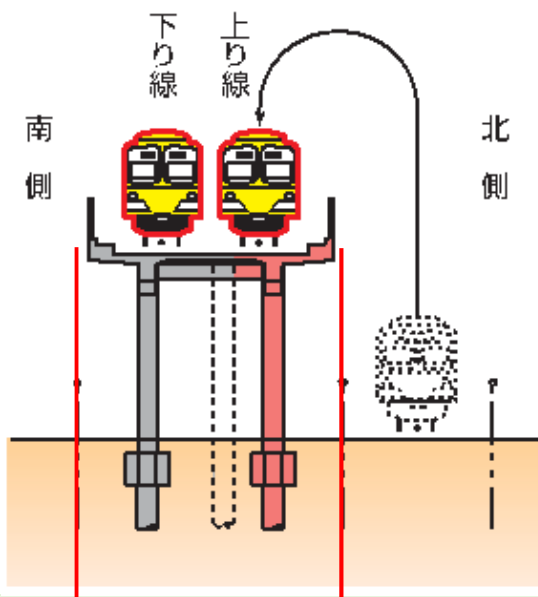
2. 下り線高架化

1. 仮線化



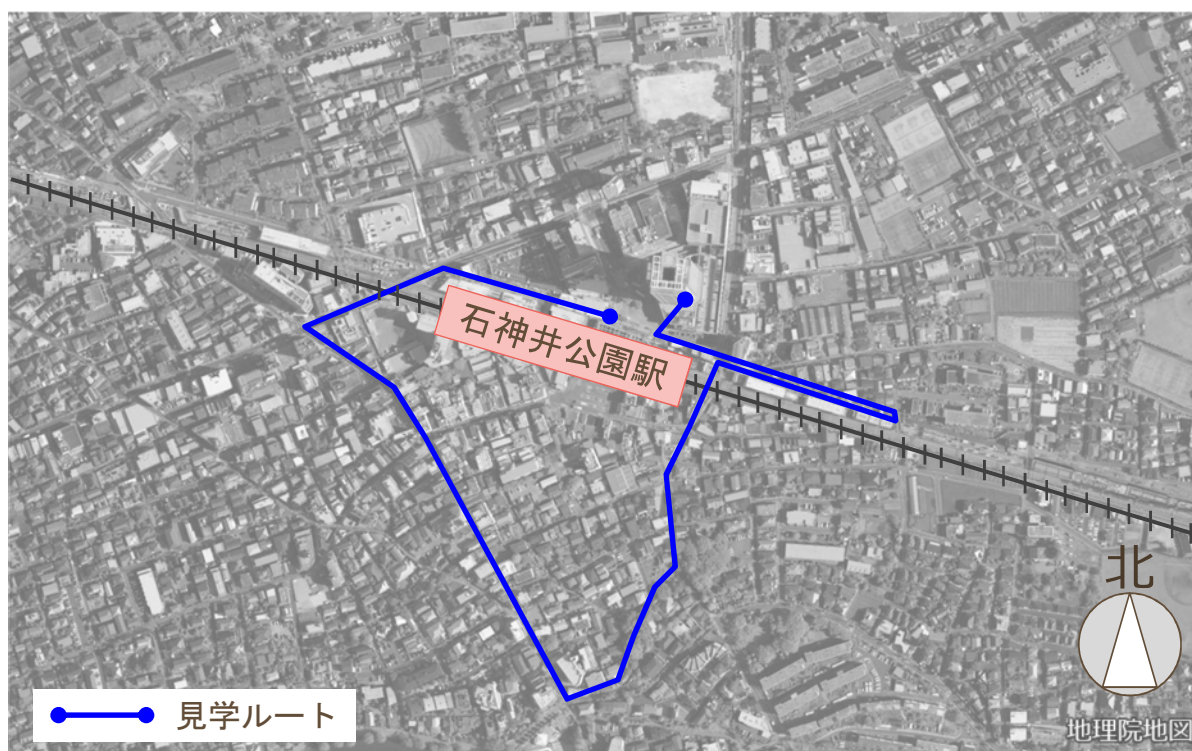
4. 側道整備

3. 上り線高架化



②石神井公園駅の事例視察

実施日時：平成29年7月4日(火) 午後1時30分～
参加者：懇談会委員9名



出典：国土地理院 (<https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html>)

■ 石神井公園駅周辺の高架下の利用状況と交通基盤整備の状況



出典：国土地理院 (<https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html>)

■ 高架下の利活用



商業施設



駐輪場 (区営)

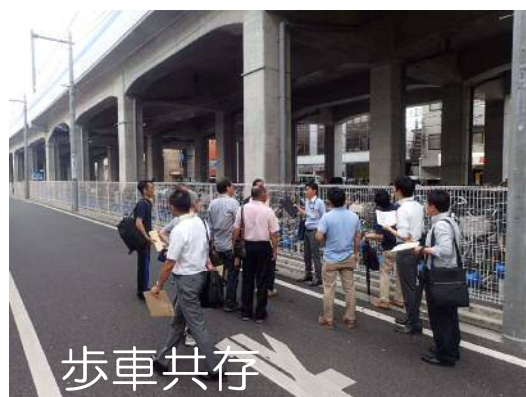


駐輪場 (民間)



保育園 (民間)

■ 側道の整備



13

■ 現地視察後の意見交換の様子



14

【Q1 橋脚間の幅】

駅の近くは橋脚が少なく、駅から離れると橋脚が多いように感じましたが、橋脚の間隔は調整することができるのですか。

【A1】

基本的には連続立体交差事業における橋脚の間隔は、12mが一般的ですが、石神井公園駅周辺では、概ね以下のような間隔となっています。

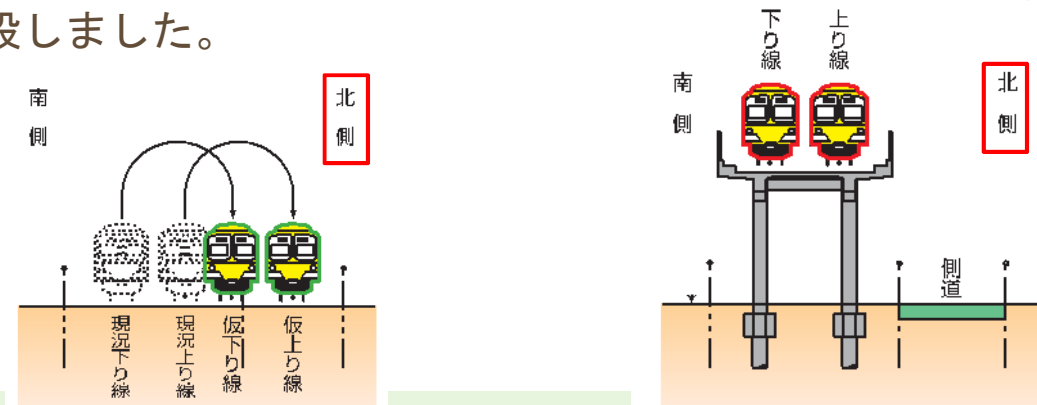
- 一般的な間隔 : 12m
- 駅付近 : 30m

【Q2 仮線の方位】

高架化の工事の際、仮線は北と南のどちら側に確保されるのでしょうか。

【A2】

高架橋ができると日影になる部分ができます。そのため、日影の影響を軽減するために、一般的には北側に側道を整備します。石神井公園駅付近では、側道の空間を活用し、仮線を敷設しました。



【Q3 高架下及び側道の所有者等】

石神井公園駅周辺では、高架下や高架下に設置されている区施設、側道の権利はどうなっているのですか。

【A3】

以下の所有関係となっています。

- 高架下の土地 ⇒ 鉄道事業者
- 高架下の区施設 ⇒ 鉄道事業者から土地を借り、区が施設を設置している。
民間施設のテナントを借りている。
- 側道 ⇒ 区

【Q4 区市の高架下の利用割合】

高架下の15%を区市が利用することができますが、複数の自治体にまたがる連続立体交差事業の場合、どのように高架下を利用することになるのでしょうか。

【A4】

延長又は面積の割合で決めていくと想定されます。事業期間の中で、東京都が高架下利用検討会というのを組織し、協議のうえ、鉄道事業者及び自治体が使用する面積や場所が決まります。

【Q5 駅舎の移設】

連続立体交差事業を行う際に、駅前には仮線だけでなく、駅舎も仮に移さなければいけないと聞いています。石神井公園駅の場合はどのような形で整備を行ったのですか。

【A5】

石神井公園駅では、地下通路を作り、地下を歩いてホームに上がる構造でした。一般的に駅の部分は、駅の信号など電車の運行に必要な施設があるため、移設にはまとまった幅を必要とする場合があります。

【Q6 事業期間】

石神井公園駅では、どのくらいの事業期間がかかったのですか。

【A6】

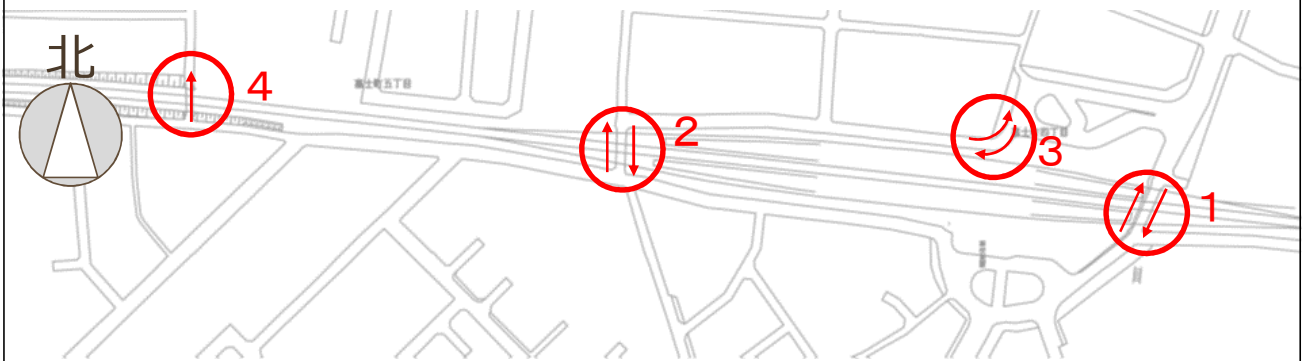
この区間（練馬高野台駅～大泉学園駅間）の連続立体交差事業は約10年で完了しています。

③東伏見駅周辺の自動車交通量等調査結果（平成28年度）

調査日時：平成29年2月2日(木) 7時～19時（12時間）

調査項目：自動車交通量、踏切渋滞長、踏切閉鎖時間

調査箇所：下図の4箇所



【踏切渋滞長、踏切閉鎖時間】

【踏切渋滞長】

- ・（北側）16時台に最長20m。その他は10m以下
- ・（南側）18時台に最長20m。その他は10m以下

【踏切閉鎖時間】

- ・ 7時、8時：40分以上/1時間



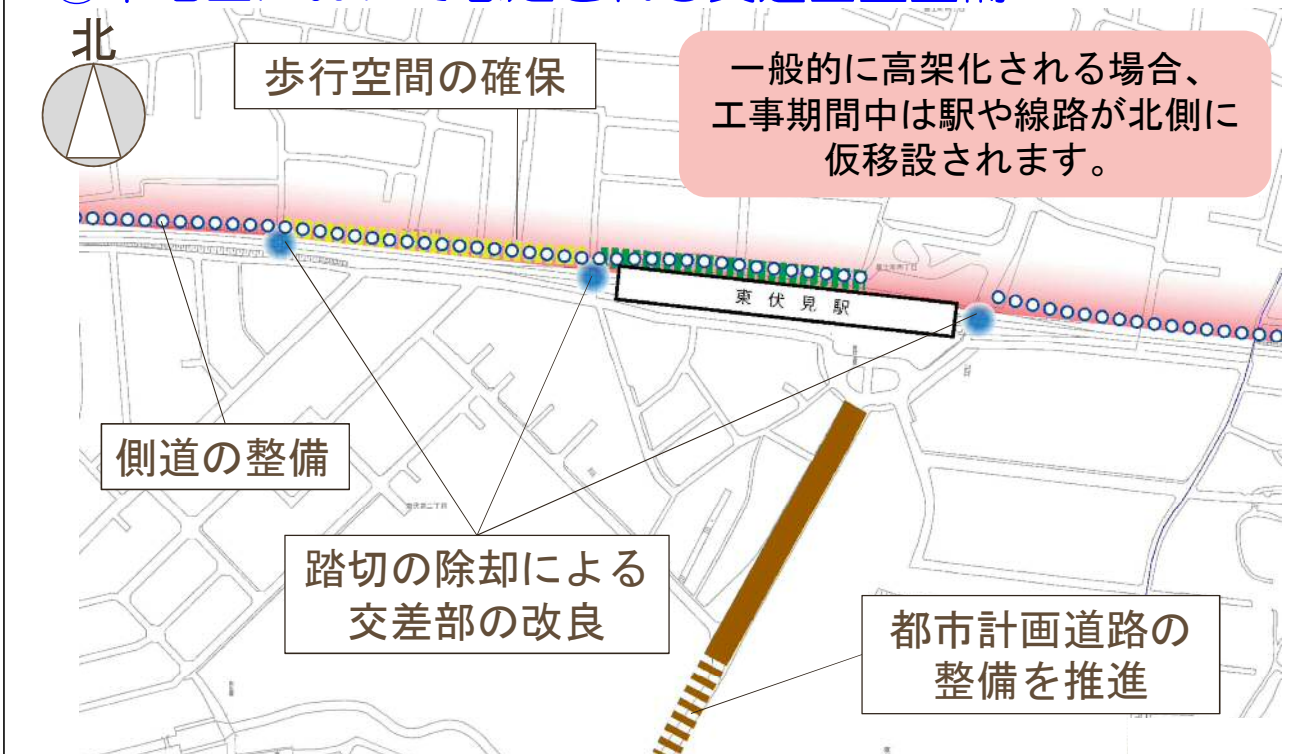
踏切遮断時間が40分以上/1時間は「開かずの踏切」と定義される。

【自動車交通量】



※24時間換算：12時間交通量×昼夜率（24時間交通量と12時間交通量の比率）
昼夜率：「道路構造令の解説と運用」から1.34と設定

④本地区において想定される交通基盤整備



意見交換

3. 閉会